

学校経営目標	安心があふれ、自信の育つ学校づくり	経営理念	【ミッション】大崎上島を愛し、大崎上島の将来を担う　たくましく生きぬく子供の育成 【ビジョン・バリュー】・自ら考え、判断し、行動できる「自律」した力を持った人材を育成する学校 ・失敗こそ学びであるとの認識を持ち、心理的安全性を確保し、自己肯定感を育成する。 ・自らを俯瞰的・客観的に見ることのできるメタ認知能力を育成する。
学校教育目標	主体的に学び続け、共に育つ学校づくり	ミッション・ビジョン・バリュー	

評価計画						自己評価				学校関係者評価	改善方策 今後に向けて
	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目・指標	目標値	達成値	達成度	評価	結果と課題の分析	コメント	
確かな学力	主体的な学びを 実現する。	意欲的に問題に取り組む。 ①豊かな表現力 ②主体性・粘り強さ	◎主体的な学びの推進 【①豊かな表現力②主体性・粘り強さ④協調性】 ・児童が相手や場面・目的に応じて、自分の考えを明確にしながら互いに伝え合うことができるような場づくりを行う。	○算数科授業についてのアンケート(児童評価) ・算数が分かる ・授業が楽しい ・授業中に自分の考えを(算数用語・関係図・ロイロノート・学習の力ギ・話型)を使って表現している。 ・授業中に自分の考えを友達に説明したり質問したりしている	80%						
					80%						
		基礎学力を確実に定着させる。 ②主体性・粘り強さ	◎基礎学力の確実な定着 ・授業で学んだことを、大崎小タイムや自主学習で繰り返し取り組み、確実に基礎学力を付ける。	○算数科の単元テストの「知識・技能」の学校平均	80%						
豊かな心	チャレンジする児童があふれる学校づくりを推進する。	自ら決めた目標を設定し、達成に向けて努力することができる。 ②主体性・粘り強さ	◎能動的な活動の育成 ・目標を達成するごとに、ご褒美シールを貼る。 ・全校朝会で中間発表し、定期的に目標の達成度を確認する。	○自分が決めた目標の達成に向けて取り組む児童の割合(児童・教師評価)	75%						
健やかな体	健康な体づくりを推進する。	自分の体力の向上のために進んで運動する。 ②主体性・粘り強さ	◎体力の向上 ・体育科授業において場の工夫に取り組み、子どもたちにできたという喜びを味合わせる。 ・縦割り班遊びを活用して、進んで外遊びを行う児童を増やすとともに、体を動かすことが好きだという児童の割合を上げる。	○体育科授業で場の工夫に取り組む教師(教師評価:児童の口頭での振り返りや振り返りシート・写真など) ○児童アンケートによる、「体育や外遊びで体を動かすことが好き」と答える児童の割合(児童評価)	各学年年間5個以上 85%						
		基本的生活習慣の改善をする。 ②主体性・粘り強さ	◎基本的生活習慣の確立 ・生活リズムチェックカードを活用し、早寝早起きに関する児童の実態把握を行う。そして、寝る時刻を守れる児童の割合を上げる。	○各学年で設定されている寝る時間をまもることのできる児童の割合(児童評価)	75%						
信頼される学校	地域に開かれ、信頼される学校づくりを推進する。	学校・家庭・地域のつながりを深める情報交流	◎信頼される学校づくり ・学校の取組を分かりやすく伝える情報発信を行い、理解と協力を得る。 ・地域の人材を活用し、つながりを深める。	○保護者アンケートによる情報発信(学校だより、学級通信、保健だより、図書だより)(保護者評価)	90%						
				○地域の人材活用(各学年平均3回以上)	90%						
	働き方改革の実現に向けた環境整備をする。	教職員の働き方改革に対する意識改革	◎県費負担教職員の時間外在校時間の縮減 ・長期休業中に計画的に連続した年休を習得できるよう日程調整を行っていく。 ・定時退校日の周知を行い、業務内容及び、業務遂行状況を見直し、時間外在校時間を少なくする。	○長期休業中に計画的に連続した年休取得(連続3日以上) ○定時退校日を設定し、月4回以上行う。(入退校記録)	80%						

本年度の重点目標については◎印で示す。

【自己評価 評価】
A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100
C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60